

公立学校での授業日、休業日、授業時数等の構成例
(平成15年度 A 県 B 市立中学校第2学年の例)

休業日

土曜日・日曜日：83日間

※長期休業中の土曜日、日曜日を除く（－19日）

※国民の祝日と重なる土曜日を除く（－2日）

国民の祝日：12日間

※祝日法で定める（長期休業中を除く）（－2日）

長期休業日：67日間

○設置者が定めるため、地域によって日数等は異なる。

※当該学校では、夏季：42日間、冬季：14日間、春季：11日間
計：67日間が長期休業日となっている。

授業日

授業可能日数：203日間

→授業可能時数

1218 単位時間（週30コマの場合）

1177 単位時間（週29コマの場合）

1136 単位時間（週28コマの場合）

○1年＝365日のうち、休業日を除いた日数
（長期休業日の長さによって決定される）

○授業可能時数＝（203日÷5日）×週当たりコマ数

I. 各教科等の時数

○国が定める「標準」（980 単位時間：週平均 28 コマ）

中学校第2学年

国語〔105〕、社会〔105〕、数学〔105〕、理科〔105〕音楽〔35〕、美術〔35〕、保健体育〔90〕、技術・家庭〔70〕、外国語〔105〕、道徳〔35〕、特別活動〔35〕、選択教科等〔50～85〕、総合的な学習の時間〔70～105〕

※特別活動の配当時数は学級活動のみ

II. 学校行事等

○各学校が実態に応じて時数を配当

1 学校行事（学級活動を除く）

・儀式的行事：始業式、入学式、終業式、卒業式など

・学芸的行事：文化祭、音楽会など

・健康安全・体育的行事：交通安全教室、健康診断、避難訓練、運動会など

・旅行・集団宿泊的行事：修学旅行、林間学校など

・勤労生産・奉仕的行事：美化・栽培活動、大掃除など

2 その他

生徒総会、立ち会い演説会、1年生歓迎会、朝の読書活動など

III. 欠時数

○欠時数

※家庭訪問・定期テスト・授業参観を実施する日の短縮授業などにより、年度当初から予定されている欠時数

IV. 予備時数

○予備時数

※災害や学級閉鎖など、年度当初に想定できない欠時に対応するため、に用意しておく予備の時数